

- ① 開催年月日 令和4年3月24日 14:00～16:00
- ② 開催場所 宇治商工会議所(京都府宇治市宇治琵琶45番地の13)議員講話室
- ③ 委員の出席 委員総数 7名
出席委員数 5名
放送事業者側出席者 局次長、ディレクター

④ 議題

(1) 2022年3月7日(月) 特別番組「宇治っ子放送部」

(2) 報告事項

特別番組放送について
4月スタートの新番組
サイマル放送配信サーバー変更

- ⑤ 議事の概要 番組構成・作成に時間不足が見られ、内容を把握しにくく感じた。ただ子どもたちの意見を交えた番組は新鮮でおもしろいし、今後も地域の子どもたちの声や、学びの様子が伝わる番組を作してほしい、などの意見が多数出された。

⑥ 審議内容

ディレクター 「宇治っ子放送部」は、特別番組として3月7日月曜日のお昼12時40分から放送しました。宇治市の広報誌とタイアップした企画で、特集記事の内容をラジオ番組に反映させています。宇治市では、小学校3年生から中学校3年生を対象に行われている「総合的な学習の時間」を「宇治学」の時間として、児童・生徒が「宇治で学ぶ、宇治を学ぶ、宇治のために学ぶ」をコンセプトに宇治の事を総合的に学んでいます。番組では、宇治黄檗学園宇治小学校で行われた、その宇治学の児童による成果発表の様子と、宇治市長を囲んで行われた宇治小学校の児童との座談会「にぎわいミーティング」の様態をまとめ放送しました。

～ 同 録 ～

委員 子供の発表は原稿を読んでいるのでしょうか。少し聞き取りづらい部分もあったので、もし原稿の場合でしたら少し読み込んだほうがよかったです。

ディレクター 以前に取材し番組で使った音源を今回使用したので、繋がりが良くない部分もあります。子供たちの声の部分は、当時使う予定ではなくメモ代わりに録音していたのでどうしても聞きづらいところがあったかもしれないです。取り直しなども検討しましたが、コロナ過に伴うまん延防止法と重なり、このまま音源を使いました。

委員 実際の子どもたちの発表の様子ですが、どうしても話すスピードが速くなっていましたね。

録音されたときは、広いホールなどでされたのでしょうか。声をはっきり聞こえない部分もありました。

委員 今回は録音された部分を繋ぎ合わせて作られたとのことで、確かに始めて聞く側からすると、内容を

把握しにくい気がしました。時間も短かったので、構成するのは難しかったと思いますが。

委員長 番組紹介をする際、ナレーションが多すぎる気がしました。

あくまでも今回は子どもたちが主役。番組内容を簡潔に説明しつつ、実際のプレゼンテーションの様子なども入れてみたら内容により深みが出たかもしれませんね。

委員 パーソナリティのナレーションは、とても聞きやすかったです。

委員 子どもたちに地元への関心をもってもらう為に、放送を通じて発信していく事は意欲的だと感じます。

この様に多様な番組作りは積極的に行っていくだと思います。

委員 授業の様子のほか、関係者のインタビューなど入りよかったですのですが、子どもにもう少し軸を置いた構成がいいかもしれませんね。

局次長 こういった番組を今後も作っていきたいのですがこういった方に向けたものがあるのかを考えています。

子どもたちが聞いて楽しめる内容か、または保護者に向けなのか。

委員 それは両方ですね。今回大人の私から聞いたときに、子どもたちの意見はとてもおもしろかったです。

自分にはない視点があり、聞いていて興味深かったです。これからも地域の声をどんどん取り入れていただきたいです。